



ポリアクリル酸ソーダ及び化成ソーダを成分とする白色の粉剤で、ペーハーを計測すると5.6～5.8で酸性とアルカリ性の中間であるため苗木に適しています。

乾燥の著しい土壌での床替苗（山林苗・緑化樹・果樹苗）の活着の向上と苗の根の乾燥を防止するために使用します。

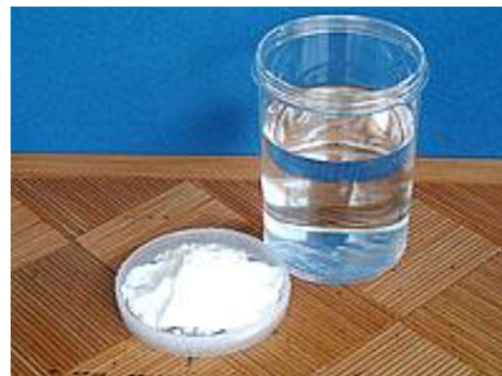
保水剤の作り方はすごく簡単

水 10 リットルに 15 g～20 g（大匙 2 杯位）の割合で混合し、攪拌するとゼリー状となります。（濃度は調合割合により自由に調整できます。1 kgでドラム缶 2 本半位）

使用方法

調合した保水剤に苗木の根元部分までを 2～3 秒間浸して保水剤を付着させそのまま植付けします。根全体に付着しにくい場合は水を増してよく攪拌し使用してください。10 cm～20 cm位の苗で 10 万本、20 cm～40 cm苗で 5～6 万本、但し根の形状と濃度により異なります。

※山に植林するとき、水の無いところでは植林するところに前以って何か所か穴を掘りビニール等を敷いて雨水を溜めておくと便利です。



用途・利用方法

植林

小さな苗木をしっかり根つかせ、大きな木に。

緑豊かな山々を守るため、沖縄から北海道まで各地の山林を育てるのに役立っています。

水のない場所では雨水のご利用を！

植林・植栽の整地を行う際に、数カ所穴を掘ってビニール袋またはビニールシートを設置し、雨水をためておくと効率よく作業ができます。

雨水にウォーターキープを混ぜて苗木を浸します。
作業中の根の乾燥を防ぐとともに、保水効果を施します。

土と混ぜて使用する！

土に混ぜて使用する際は、土の量に対してウォーターキープを2%程度でよく混ぜてご使用下さい。

開発会社紹介

私たち、サンテクノでは、苗木を植えるための機械の製作をしています。
機械植えを行う際の根の乾燥対策と、植えつけ後の根つきをよくするための保水について研究を重ねてきました。

その試行錯誤の中で出会ったのが苗木の保水剤 **ウォーターキープ**。使えば使うほど、よい商品であることを実感しています。高い効果が得られるうえに、安全。

この20年間 毎年約2千ケース出荷の実績、ぜひ一度お試しください。

もっと詳細を知りたい方はこちらのホームページへアクセスください。

[苗木・花・植物の保水剤 ウォーターキープ販売中／株式会社 サンテクノ \(kubota-e.com\)](http://kubota-e.com)